

セルフモニタリング報告書(令和4年度分)

令和5年4月28日

施設名 モーラップ樽前荘
 指定管理者名 (一社)苫小牧観光協会
 所管課名 産業経済部観光振興課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	適切に管理運営を行った。	A・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	コロナ前と同等の利用客となった。	A・B・C・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。		A・B・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	売店事業の充実に努めた。	A・B・C・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	コロナ禍でなかなか連携は難しかった。	A・B・C・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	満足が得られた。	A・B・C・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	アンケート及び対話により要望の把握に努めた。	A・B・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	存続希望の意見が多かったため、対応しがたかった。	A・B・C・D・E
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	節電を呼びかけ電気代の節約に努めた。	A・B・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	見積もり合わせを行い経費が最小となるよう努めた。	A・B・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。	コロナ禍でのPRは難しく、周知できなかった。	A・B・C・D・E

4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適正配置を行った	A・ <input checked="" type="checkbox"/> B・C・D・E
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	自己研鑽している	A・B・ <input checked="" type="checkbox"/> C・D・E
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	適切な処理を行った。	A・ <input checked="" type="checkbox"/> B・C・D・E
利用者の個人情報等について適正に管理が行われているか。	適正に管理している。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に処理した。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適正に行った。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に管理した。	A・ <input checked="" type="checkbox"/> B・C・D・E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	消防設備点検、設備自主点検を実施し、安全対策に努めた。	A・ <input checked="" type="checkbox"/> B・C・D・E
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	適正に行った。	A・ <input checked="" type="checkbox"/> B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	市内事業者を活用した。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E

- A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
 B: 目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
 C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
 D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
 E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

（最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。）

指定管理者の自己評価(全体を通して)

コロナ禍ではあったものの、国の基準も緩和となったためか、コロナ前と同等数の宿泊数であった。新型コロナウイルス感染予防対策としては、引き続き常時休憩所とカウンターにアクリル板の設置、空気清浄機の設置、入館前には体温の測定、手指の消毒の協力を徹底した。また、施設利用者のニーズを把握し、柔軟に対応しながらの施設管理、運営に努めることができた。一例を挙げると、利用者の中には電気のスイッチがどこにあるのかわかりづらいという意見があり、表示板を設置するなどして即時対応に務めることができた。併せて、ウエルカムドリンク（無料）の提供や自主事業である売店運営を行うことでサービスの向上及び施設利用者の拡大を目指すことができた。